



広報

あい

こうか

2/1

No.135

CONTENTS

県境を越えた情報交流	2
市消防出初式	4
元気なまちかど	10
建山投手が市役所訪問 / 鮎河小もちつき大会 ほか であいこうか「守り続けたい地域の味 高岡すす美さん」	
こうかまちかど特派員のページ	14
情報のまど	16
こうかギャラリー	20



筆の演奏を体験する土山中学校生徒 (関連記事は 11 ページ)

県境を越えた情報交流

情報交流ひろば

～となりまち **い**が・**こ**うか・**か**めやま～

伊賀



伊聖殿



上野天神祭



関宿



伊賀上野城



坂本棚田



亀山城

亀山

鈴鹿山麓に位置する甲賀市と三重県伊賀市、亀山市の3市は古くから街道により結びつき栄えてきた地域です。3市は、県域こそ違いますが、交流により歴史、伝統、文化、産業、自然など様々な地域資源はぐくんできました。

こうしたそれぞれの市が持つ魅力をお互いに知り、交流をより深めることを目的に、今月号から3市の広報紙で市の魅力を互いに発信し合うコーナーをスタートさせます。

毎月1日号の広報紙上で、甲賀市では、伊賀市、亀山市の情報を、両市では甲賀市と伊賀市、亀山市の情報を発信、特色あるイベントやスポット、取り組みなどをご紹介していきます。

県境を越えた情報の交流、第1回目の今回は、各市長のメッセージをご紹介します。



甲賀市長
中嶋 武 嗣

**魅力を発信し合い、
新たな交流を**

甲賀市と伊賀市、亀山市は、昔から様々な形で交流があり、交通の便が良くなった今もなおのこと、仕事や買い物などの行き来があります。行政でも、災害時の応援協定をはじめ3市が連携を強めています。普段のこうしたお付き合いはあり

ますが、イベントや歴史文化のほかにもそれぞれが誇りをもっている特化した取り組みなど、意外とお互いのまちの細かな所までは知られていません。

そこで、3市の広報紙の紙面を活用して、お互いのまちの魅力を発信し合うことで新たな交流を生み出し、県境をまたいだ3市が全国に誇れる元気な地域として一歩を踏み出したいと考えました。わずかなステップですが意義ある情報コーナーとして愛読いただき、3市合わせて24万5千の市民皆さんが行き交うことで、3つのまちが同じように魅力を高め合えると思います。

甲賀市、伊賀市、亀山市のさらなる交流が、にぎわいのあるまちづくりにつながることを期待しています。



伊賀市長
内保博仁

甲賀・龜山・伊賀 わがまち再発見!!

甲賀市の皆さん、こんにちは。
甲賀市・龜山市に隣接する伊賀市は合併して6年になります。その間「ひとが輝く、地域が輝く」住み良

さが実感できる自立と共生のまち」をテーマに、各地域がポテンシャルを高めながら共生・連携し、自立した伊賀市の創造と地域の特性を生かし、個性があふれ、魅力のある地域の形成をめざし、市民と市（行政）および企業が一体となり協力してまちづくりに取り組んでまいりました。これまで、相互に隣接する甲賀市、龜山市および伊賀市は、文化継承の取り組みや防災時の応援協定など連携を進めてまいりましたが、今後3市の広報紙を活用して、お互いの市の魅力やイベントなどを情報提供することにより、3市の市民の皆さんにご活用していただければと思います。
甲賀市の皆さん、ぜひ文化薫る伊賀市をお訪ねください。お待ちしております。



亀山市長
櫻井義之

お互いのまちづくりを知り、 新たな絆を求めて

時代は進化し、新聞、インターネットなどあらゆる情報媒体が発達する中で、人々の欲求も複雑多義にわたり、ひとつのまちだけでは、市民一人ひとりの市政に対する満足感が得られないことができてまし

た。
そこで、隣接するまちが協力し、お互いの良さや魅力、輝きをそれぞれの市民の皆さんに情報提供することで、まちが築き上げてきた自然や歴史、文化といった資源を有効に活用していく必要があると考えます。以前よりカシオペアの会などで地域文化の継承の取り組み、広域連携を図り進めてきましたが、これらを礎に各市の広報を通じて、情報共有することは、非常に意味深いものがあると思っています。
今後、このコーナーで亀山市の情報を発信しますので、当市を訪れていただき、文化の薫りを五感を使い、味わっていただきたいと思います。甲賀市の皆さん、おもてなしの心を持って迎えたいします。

問い合わせ

甲賀市広報課
☎65-0675 ☎63-4619

伊賀市秘書広報課
☎0595-22-9636

☎0595-22-9617

亀山市広報秘書室
☎0595-84-5021

☎0595-82-9685

「甲賀市総合計画策定審議会」委員を募集

甲賀市のまちづくりの指針である「甲賀市総合計画」のうち、まちづくりのための各施策の方向を示す基本計画を見直し、後期基本計画として策定します。

そこで、総合計画後期基本計画の策定に積極的に参画いただける熱意のある方を募集します。

内容 甲賀市総合計画後期基本計画策定に向けた調査及び審議
※審議会は、夜間の開催を基本に、市役所水口庁舎において5回程度の開催を予定しています。

応募資格 市内に居住または通勤、通学する満20歳以上（平成23年3月1日現在）の方。（ただし、議員、公務員の方は除きます。）

任期 平成23年4月1日～平成25年3月31日の2年間
※後期基本計画の策定を終え次第、審議会は終了させていただきます。

募集人員 10名以内

応募方法 応募用紙（政策推進室、各支所、公民館、図書館等に設置、市ホームページからダウンロードもできます。）と 小論文（800字程度、A4サイズ横書き、ワープロ可）を郵送、FAX、Eメール、持参のいずれかの方法で提出ください。

【小論文のテーマ「元氣な甲賀市づくり」】

応募先 政策推進室または各支所地域窓口課

応募締切 2月28日（月）（当日消印有効）

選考方法 応募いただいた方の中から、書類審査により選考します。

選考結果 本人宛に通知します。なお選考結果については、公開しません。

その他

・提出された書類については返還できません。

・審議会は、平日の昼間の時間に開催する場合があります。

問い合わせ・申し込み

政策推進室

☎65-0670 ☎63-4554

〒528-8502 水口町水口6053番地

Eメール koka211000@city.koka.lg.jp

安心・安全なまち甲賀を誓う

平成 23 年

甲賀市消防出初式



▲分列行進する消防団員

1月9日、新春恒例の消防出初式を、消防団員をはじめ多数の関係者の参加のもと晴れやかに行いました。分列行進の後、あいこうか市民ホールでの式典では、中嶋市長からの激励や青木団長の訓示、来賓の方々からの

祝辞がありました。式典後は、消防車両によるパレードが行われ、その後各地域において一斉放水を行い、今年一年が災害のない年となることを祈念しました。

式典で感謝状・表彰状を受けられた主な方々（敬称略）

消防庁長官表彰感謝状

（30年以上勤続退職団員）
元方面隊長 味岡 利夫（水口）

滋賀県消防協会感謝状

（30年以上勤続退職団員）
元団長 植田 和生
元方面隊長 味岡 利夫（水口）

消防庁長官表彰および

滋賀県消防協会感謝状
（15年以上30年未満勤続退職団員）
元副団長 大森 薫（土山）
元分団長 山崎 哲（水口）
元分団長 小崎 浩和（水口）
元分団長 鍋家 善幸（土山）
元分団長 山本 康文（甲賀）
元分団長 八里 清（甲南）
元分団長 太田 一志（甲南）
元分団長 辻 信也（甲南）
元分団長 岸之上 睦（信楽）
元分団長 岩永 圭三（信楽）
元副分団長 神崎 倍充（信楽）
元副分団長 松本 裕和（信楽）
元副分団長 辻 健太郎（信楽）

元副分団長 中森 俊光（信楽）
元部長 笹山 企亮（信楽）
元部長 阪口 美津留（甲賀）
元班長 黒川 哲宏（土山）
元班長 福永 忠克（甲賀）
元団員 木田 和男（甲南）
元団員 高橋 俊治（甲南）

滋賀県消防協会感謝状
5年以上15年未満退職団員 79名

消防庁長官表彰 永年勤続功労章
隊長 藤井日出男（甲南）

日本消防協会会長表彰 勤続章
副団長 大林 鉄男
隊長 奥田 琢也（女性）



▲中嶋市長の通常点検を受ける女性消防隊



各地域で行われた一斉放水▶

市長表彰 功績章 27名	市長表彰 精勤章 84名	他にも、優秀な団員に対して次の表彰が贈られました。	副隊長 増田 嘉彦 (甲南)	日本消防協会長表彰 精勤章	市長表彰 功績章	隊長 林 和男 (水口)	分団長 安井 朗 (甲南)	分団長 葛原 千也 (信楽)	副分団長 大谷 哲 (信楽)	団長特別表彰	班長 伴 孝規 (水口)	団員 中村 幹 (水口)	団員 浅野 成利 (水口)	団員 宿谷 克也 (水口)	団員 富田 辰也 (水口)	団員 小崎 勇 (水口)	団員 廣瀬 忠司 (水口)	班長 南 宏 (水口)	班長 小倉 寛和 (水口)	班長 小倉 貴裕 (水口)	班長 本坊 康 (水口)	班長 小倉 孝 (水口)	班長 大家 常雄 (土山)	班長 長坂 雅人 (甲賀)	班長 正木 佑治 (甲賀)	班長 田原 正史 (甲賀)	班長 藤橋 弘 (甲賀)	班長 福井 義典 (甲賀)	班長 正木 幸夫 (甲賀)
--------------------	--------------------	---------------------------	-------------------	------------------	-------------	-----------------	------------------	-------------------	-------------------	--------	-----------------	-----------------	------------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	----------------	------------------	------------------	-----------------	-----------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------

地域の安心・安全に
応えるために



▲防災教室で消防団体験をする子どもたち

～あなたも消防団に入りませんか～

現在、甲賀市消防団には1202名(うち女性20名)の方が入団されています。消防団では火災や水害時の出動はもとより、地域に密着した活動を行うことにより、地域の安心・安全に応える消防団になるべく活動を展開しています。

昨年は、消防団の活性化委員の皆さんの企画により、市内の小学生や保育園の子どもたちを対象に、防災教室や消防車両の展示などを開催し、防災について広く啓発することができました。

あなたも防災への知識や技術を身につけ、地域の安心・安全を守るため、消防団員になりませんか。消防団に興味をもたれた方や、入団を希望される方は、危機管理課総合防災係までお問い合わせください。

災害に強い地域づくりを

自主防災組織
育成助成に
土山町猪鼻区

自主防災組織が行う防災活動に必要な施設や設備を整備する「自主防災組織育成助成事業」に、土山町の猪鼻区が助成を受けました。

この事業は、「コミュニティの健全な発展と宝くじの普及広報を目的に、宝くじの収益金の一部を助成されるものです。

猪鼻区の自主防災組織は今回の助成により、災害時に対応できる資機材等を購入され、活動範囲を広げておられます。今後も地域防災力の向上に積極的な活動が期待されます。

問い合わせ
危機管理課 総合防災係
☎65-10665
☎63-14619

2月は「省エネルギー月間」

家庭・オフィスで
省エネ対策を

日照時間が短く、気温も低いこの季節、照明や暖房、給湯で電気や石油などのエネルギー消費量が増える傾向にあります。

私たちの生活のまわりには様々な省エネにつながる活動があふれています。「省エネルギー月間」に合わせて、自分でできる省エネ対策をやってみましょう。

今すぐでも
取り組むことができる省エネ対策

- 暖房器具は、室温20度を目安に調節する。
- 電化製品の購入時には、省エネルギー性能の高い機器を選ぶ。
- 電化製品を長時間使わないときは、コンセントを抜く。
- ふろは間隔を空けずに入り、追い焚きをしない。
- 外出時ではできるだけ公共交通機関や自転車を利用する。
- 加減速の少ない運転を心がける。

問い合わせ
生活環境課 環境政策係
☎65-10692
☎63-14582

新コミュニティへの挑戦

自治振興会のサポートと身近な窓口として

～（仮称）地域コミュニティセンター～

（仮称）自治振興会設立に向け各地域で準備委員会による検討が進んでおり、1月末時点では市内19の地域で準備会組織が立ち上がる予定で、それぞれの会議で活発な議論が重ねられています。

「新しいコミュニティ」は（仮称）自治振興会と（仮称）地域コミュニティセンターが中心となります。今回は、（仮称）地域コミュニティセンターの役割についてご説明します。

自治振興会活動の支援と 市民サービスの向上

～（仮称）地域コミュニティセンターの役割～

（仮称）自治振興会設立にあわせ、市が設置する（仮称）地域コミュニティセンターは、活動の拠点となる施設です。

同センターには、2名の職員を配置、（仮称）自治振興会の支援業務を中心に公民館事業の窓口業務を行うほか、住民票などの証明書発行業務を行います。

さらに配置する職員は、それぞれの地域担当となることからこれまで以上によりきめ細かな市民サービスを提供させていただけることとなります。

特に本庁や支所よりも身近なところに市行政の窓口を設けることで、スピード感のある対応も可能となり、地域密着型の行政システムを確立させていこうと考えています。

従来の支所機能は比較的大きな コミュニティセンターに設置

現在の支所という名称はなくなりますが、決して支所業務を廃止するわけではありません。支所機能は比較的大きなコミュニティセンターに配置し、これまでとおり旧町地域を管轄する業務を行います。

さらに、支所だけ行っていた旧町地域の管轄業務を、学区単位に設置する地域コミュニティセンター配置の職員2名も対応することで、緊急対応がスピーディに行えるようにするものです。

万が一、学区内で災害などが発生した場合、地域コミュニティセンターの職員が駆けつけ、現場確認などを行います。その状況を本庁や支所機能を有する比較的大きなコミュニティセンターに連絡を行い、初期対応することになります。

（仮称）地域コミュニティセンターは自治振興会のサポートと皆様の窓口として設置します。

今後も、皆様の最も身近な機関として機能が発揮できるよう検討を重ねてまいります。

問い合わせ

地域コミュニティ推進室

☎65-0687 ☎63-4554

未来に残す水の文化 「近江水の宝」に齋王群行

琵琶湖と密接にかかわる貴重な水文化を残そうと県が選定する「近江水の宝」に今年度、齋王群行が選定されました。近江水の宝は、県全体で64件あり、市内では信楽焼、横田の渡し、杉川の水運・矢川神社・矢川津に続き4件目の選定になります。

齋王群行は、平安時代、占いによって選出された皇女や女王に数百人の人たちが付添い伊勢の齋宮御所へ赴いたもので、野洲川などの清涼な水で禊ぎを行ってと伝えられています。土山町には、齋王が宿泊された垂水頓宮跡があり、この地にちなみ群行を再現する

「あいの土山齋王群行」が毎年3月に行われています。

今後は、パンフレット等にまとめた教材や講座、観光等で活用されます。



「近江水の宝」に選定されたあいの土山齋王群行

ご利用ください

毎週火曜日の延長窓口



市では、利用いただきやすい市役所をめぐり、毎週火曜日に市民課および各支所で、戸籍・住民票関係、税関係などの証明書交付事務を夜7時まで延長しています。

本庁・支所に設置の自動交付機で、住民票や印鑑証明書の夜間発行は可能ですが、延長窓口では、職員が対応し、他の証明書も発行できます。また、自動交付機が利用できる「市民カード」をお作りいただける印鑑登録や、旧町の印鑑登録カードから市民カードへの交換もできます。昼間市役所に来られることが困難な方、ぜひご利用ください。

- ・ 課税（非課税）証明・所得証明
 - ・ 固定資産税評価・公課証明など（納税証明は取り扱いできません。）
 - 印鑑登録業務
 - ・ 印鑑登録証明書の発行（印鑑登録証または市民カードを必ずお持ちください。）
 - ・ 印鑑登録（市民カードの交付）
 - ・ 旧町の印鑑登録証から市民カードへの交換（代理の場合は所定の委任状が必要です）
- ※内容によって取り扱えないものもあります。詳しくはお問い合わせください。

取扱業務

- 各種証明書等の発行業務
- ・ 住民票（広域交付除く）
- ・ 住民票記載事項証明書
- ・ 外国人登録原票記載事項証明書

・ 戸籍謄（抄）本・附票

問い合わせ

市民課 戸籍住民係

☎ 65-10683

☎ 65-16338

大人としての一歩、決意新たに ～甲賀市成人式～

大人への仲間入りを祝う成人式を1月9日、あいこう市民ホールで開催しました。

今年、市内では1,064名の方が成人を迎えました。この日会場には、約700名の皆さんが集まり、旧友を見つけては談笑したり写真を撮ったりしながら、再会の喜びをかみしめていました。

式典では、中嶋市長から新成人の皆さんにお祝いと激励の言葉が贈られ、また新成人を代表して、北中千絵さん（信楽町）と小前菜緒美さん（水口町）から新たな決意と感謝の気持ちが伝えられました。

式典後は、記念イベント「新成人のつどい」で各中学

校別に分かれて競うクイズ大会が行われました。中学生当時や地域に関する出題などに頭を悩ませ珍解答も続出、晴れの門出を楽しく過ごしました。

この日、大人としての第一歩を踏み出した新成人の皆さん。希望とやる気に満ちあふれた皆さんのこれからの飛躍が期待されます。



中嶋市長に誓いの言葉を述べる北中さん（左）と小前さん



会場に集う新成人の皆さん



クイズ大会で盛り上がるステージ

琵琶湖森林づくり パートナー協定を締結

市内に立地されているトヨタ紡織滋賀株式会社と土山山林財産区管理会との間で琵琶湖森林づくりパートナー協定が締結され、1月12日、中嶋市長、嘉田知事立ち会いにより、県庁で調印式が行われました。

この協定は、琵琶湖森林づくり条例に基づき県民全体で支える森林づくりの一環として、企業が森林所有者と協定を結び、森林の整備の促進に参画する取り組みで、甲賀市では初めての協定となります。

トヨタ紡織グループは、これまでから森づくりを中心とした環境活動をはじめ、地域に根ざした社会貢献活動を各地で展開されています。土山山林財産区管理会は、昭和30年の設立以来、野洲川上流域の森林を地域総出で管理されています。

この協定により、トヨタ紡織の支援を受けながら森林整備が行われ、社員の皆さんが奉仕作業を行い、同管理会が所有する土山町青土地先の山林を協働で守っていくことが約束されました。

企業と地域による協働の森づくりにより、森林を守る新たな取り組みが始まり、人々の交流が図られることが期待されます。



地元木材でできた協定書を手にする嘉田知事、土山山林財産区管理会副会長、トヨタ紡織滋賀(株)小川社長、中嶋市長(左から)

ドメスティック・バイオレンス(DV) のない社会をめざして

配偶者等からの暴力(ドメスティック・バイオレンス=DV)は、家庭内の問題や個人的な問題として見過ごされがちですが、犯罪となる行為を含む重大な人権侵害であり、被害者だけでなく、子どもにも深刻な影響を与えます。DVがある家庭で育った子どもは、直接暴力を受けていなくても、深く傷つき、苦しみ、心の傷を受け、その後の生活に影響を及ぼすこととなります。

DVは身体への暴力だけでなく、心理的、性的、経済的、子どもを利用した暴力も含まれます。

昨年3月に市で実施した「DVに関する市民アンケート調査」においても、婚姻経験のある方のうち、配偶者からの暴力経験のある方は29.5%もあり、DVは身近にある重大な問題です。

市では、DV防止と被害者保護のための施策の実現を積極的に推進するため、基本計画を策定中です。DV防止と被害者の早期発見・早期支援に向け、市民・関係機関・行政の一体的な取り組みが求められています。

問い合わせ

社会福祉課 家庭児童相談室
☎65-0660 ☎63-4085
人権推進課 人権政策係
☎65-0695 ☎63-4582

「甲賀市配偶者等からの暴力の防止および被害者の保護に関する基本計画(案)」への意見募集

市では、DV防止と被害者保護に関する基本計画(案)をまとめましたので、その内容を公表し、広く市民の皆さんからのご意見を募集します。

お寄せいただいたご意見は、市の考え方を整理した上で、ホームページで公表します。(個人の情報は公開しません。)なお、個別回答は行いませんので、あらかじめご了承ください。

●公表期間・募集期間 2月1日(火)～3月2日(水)

●公表方法 市ホームページに掲載、人権推進課・社会福祉課・市民窓口センター・各支所での閲覧

●意見を提出できる人 市内に在住、在勤、在学の方

●意見の提出方法 住所、氏名を記入の上、直接提出いただくか、郵送(3月2日必着)、FAX、Eメールのいずれかで提出してください。

提出先・問い合わせ

社会福祉課 家庭児童相談室
☎65-0660 ☎63-4085
〒528-0005 水口町水口5607番地
Eメール koka253000@city.koka.lg.jp

県では、次の配偶者暴力相談支援センターでDV相談を受け付けています。

中央子ども家庭相談センター ☎077-564-7867 男女共同参画センター ☎0748-37-8739

Hibワクチン・小児肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチン無料接種を実施

市では、乳幼児の感染症、女性の子宮頸がんの予防のため、次のとおりワクチン接種を実施します。

甲賀市に住民票がある方で対象の方は、市内の実施委託医療機関で無料で接種を受けることができます。希望する方は、下記をよくお読みいただき、必要な手続きをお願いします。

予防接種の実施期間:平成23年2月～平成24年3月

※途中で変更があれば、お知らせします。

予防接種の申し込み:各ワクチンの実施医療機関へ事前申し込み

※実施医療機関は、市ホームページに一覧を掲載しています。(市外医療機関での接種はできません。)各保健センターでも確認いただくことができます。

Hibワクチン・小児肺炎球菌ワクチン

小児の髄膜炎等を予防します。

対象者／生後2か月～4歳

※特に髄膜炎を起こしやすい2歳までのお子さんに勧められています。

接種回数等／接種開始月齢によって回数が異なります。

※医療機関により三種混合ワクチン等と同時接種することもあります。詳しくは接種医療機関で確認ください。

予診票の配布

【平成23年2月以降に出生したお子さん】

出生届け時に予診票等をお渡しします。

【平成23年1月以前に出生したお子さん】

お子さんの接種を希望する保護者は医療機関での接種時または保健センターで予診票を受け取りください。

子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がんの原因の1つである一部のウイルスへの感染を予防します。

対象者／中学1年生～高校1年生年齢相当の女子
接種回数等／3回 ①初回接種②初回接種から1か月後
③初回接種から6か月後

※ワクチン接種をしたことで子宮頸がんに罹患しないわけではありません。定期的な子宮頸がん検診も必要です。

※現在高校1年生相当の年齢の方は、平成23年3月までに1回以上接種した場合、高校2年生の年齢でも接種を続けて受けることが可能です。

予診票の配布

【現在、市立中学校在学中の方】

学校を通じて予診票等をお渡しします。

【現在、高校1年生の方・市立中学校以外に在学中の中学生の方】

対象の方に個別通知します。

▶ご注意ください

- ※この予防接種は予防接種法に基づかない任意接種ですので、接種を受けるかどうかは保護者の責任のもと、ご判断ください。健康被害発生時には、医薬品の副作用による健康被害として独立行政法人医薬品医療機器総合機構法および全国町村総合賠償保険制度に基づく救済制度の対象となる場合があります。
- ※現在使用できるワクチンは輸入ワクチンになります。
- ※すでに各ワクチンを接種したことがある人は、必要な回から接種を受けることができます。(最初から接種をやり直すことはできません。)また、接種費用を市がお返しすることはできません。
- ※それぞれのワクチンについて、詳細を市ホームページに掲載しています。また、必要な方には、保健センターでパンフレットをお渡しします。

問い合わせ

保健介護課 健康支援係

☎65-0703 ☎63-4085



元気なまちかど

～貴生川幼稚園に門松～



▲お礼の言葉を言う園児

安全を願い、 忍者から贈り物届く

「こどもみなさんがあんにんにすぎせるようになっているでござる。」こんな立看板が添えられ今年も貴生川幼稚園に「はんどごう忍者から門松が届きました。」

子どもたちの1年の安全を願い年末にそっと置かれる門松。地域の方の願いが詰まったこの門松の贈り物は15回目を迎えました。

1月12日には、全園児がはんどごう忍者が住む飯道山に向かい大きな声でお礼を言いました。

みんなのヒーローはんどごう忍者は今年もしっかりと子どもたちを見守ってくれることでしょう。

みんなで収穫した お米でもちつき

～鮎河小学校もちつき大会～

鮎河小学校で1月7日、全校児童と老人クラブの皆さんによるもちつき大会が行われました。

3学期の始業式恒例のこの行事、学校の農園で育て収穫したもち米や、春に近くのうぐい川で収穫したヨモギを使い、昔ながらのきねとすずでもちをつきました。

児童が、老人クラブの皆さんに教わりながらきねを振り下ろすと、おいしそうなおもちができあがり、自分たちで丸めながらあんやきな粉のもちをつくりました。

みんなでつくったおもちは、やわらかくて粘りがあるおいしいおもちで、全員がおなかいっぱい食べました。



▲もちつきを体験する児童

メジャーリーグでの活躍誓う

～建山投手が市役所を訪問～

甲賀健康医療専門学校出身で、北海道日本ハムファイターズから米大リーグテキサス・レンジャーズへの移籍が決まった建山義紀たけやまよしのりさんが市役所を訪問、活躍を誓いました。

建山投手は、高校卒業後、2年間同専門学校野球部に所属、その後社会人野球を経て日本ハムに入団されました。最優秀中継ぎ投手のタイトルも獲得され、日本球界で大活躍されてきました。

この日、甲賀市を訪れ、専門学校当時の練習が厳しかったことなど思い出したという建山投手は、「レベルの高いライバルとの競争に勝ち、マウンドに立ちたい」と世界での活躍を誓いました。

また、市内の少年野球をする子どもたちに、「何事もあきらめず、目標を持ち、準備を怠らないこと」とメッセージをいただきました。

大リーグでも切れ味抜群のスライダーを武器に活躍が期待されます。



▲山本教育長に活躍を誓う建山投手



47

(土山町南土山)
高岡 すす美さん

守り続けたい地域の味

厄除けの飴として、2月17日～19日に行われる田村神社の祭礼などで多くの方が買い求める「かにが坂飴」

この飴を地元で作っている高岡すす美さん。古くからこの地に伝わるかにが坂飴も、現在作っているのは高岡さん宅のみ。約25年前に、飴の製造を知人から引き継ぎ、現在までに至ります。飴を煮る時の微妙な火加減や、成形の技術の感覚を身につけることが難しく、何度も失敗を重ねた最初ころが一番苦しかったそうですが、「何回も買っていただく人や、東京や九州から注文をいただくこともあり、そんな時、いろんなお菓子があるのにこれがよいと言ってくれる人がいるんやな、とうれしく思い、続けてこられました。」と振り返られています。

飴作りはすべて手作業、薪で飴を煮て適度な柔らかさを維持するよう保温しながら一つずつ丸め、叩いて成形します。1日に大量生産できるものでもなく、秋から冬にかけては飴づくりに忙しい日々を送ってられます。

「今は便利な調理器具もあってこれを使えば楽かなと思いますが、作業の感覚をうまく反映させることは難しいと思います。手間はかかりますが、やっぱり、昔から伝わるものは昔ながらのアナログ製法が一番です。」と笑顔で話す高岡さん。

麦芽から作られる琥珀色のシンプルで素朴な飴は、あと口がよく嫌味がない味、大人には懐かしく、子どもには新しい味が人気のようです。

バリエーションを広げるようなお考えは？の質問には、「この飴はあくまでも田村神社の厄除けの飴です。この味、この形状を崩すことはできません。」ときっぱり。

今はたくさん孫に元気をもらいながら毎日をすごしているという高岡さんのこれからの思いは、この味を家族で伝えていくこと。素朴な地域の味は高岡さんによりずっと守り続けられていきます。



手作業でコツコツと作られるかにが坂飴



園児が描く防火の絵がカレンダーに

～水口消防署土山分署～

年末防火運動(12月20日～30日)に、幼少期の防火意識の向上を目的として、土山地域の園児が描いた防火の絵。この作品がカレンダーになり対象園児全員に



▲園児が思う防火が描かれたカレンダー

配布されました。

園児は自分の描いた絵がカラフルなカレンダーに変わり大喜び、保護者の方にもかわいくて便利なカレンダーが好評のようです。

このカレンダーは、
『甲賀広域行政組合ホームページ
(<http://www.koka-koiki.jp/>) →消防本部からの情報』から閲覧・プリントアウトしていただけます。
園児の元気いっぱいの作品をぜひご覧ください。

～土山中学校邦楽ワークショップ～



▲箏の演奏間近で聴く生徒

普段なかなか触れることのない和楽器の演奏を間近で鑑賞し、体験するワークショップが1月14日、土山中学校で行われました。

この日は箏をはじめ、尺八、篠笛のプロの演奏家の方が来校、3年生生徒68人が学びました。生徒は、それぞれの楽器の特徴や奏で方、いろんな形でのアンサンブルなどを実物、実演を交えた形で学びました。

最後にはクラス全員で箏の演奏を体験、「さくらさくら」をみんなでリレーしながら演奏しました。少し緊張の演奏でしたが、見事にきれいな音色が響き渡り、思わず歓声があがりました。

こと
箏の演奏に挑戦

発見!



甲賀の自然

第18回

鳥の足跡化石

～身近な甲賀の自然から、興味深い話題を紹介します～

冬は活動する生き物が少ない季節ですが、野鳥の活動は活発です。木々の葉が落葉して鳥の姿を隠すものが少ないこともあって、よく見かけます。現在、みなくち子どもの森自然館では市内の鳥のことがよくわかる特別展「野鳥のひみつ」を開催中です(3月13日まで)。

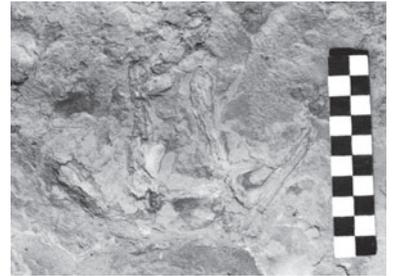
ところで市内では、約230万年前にも鳥がいたことを示す手がかりがあります。

230万年前といえば、琵琶湖のもとになる湖やその周辺の川などが水口から蒲生にかけて広がっていた時期です。このときにたまった地層は、現在市内でも見ることができます。水口町北内貴から宇田の野洲川河床もそんな場所の一つです。ここでは、ゾウ・シカ・ワニに加えて、鳥の足跡化石も見つかっています。

鳥は空を飛ぶために身体が軽くなるようにできています。骨も中が空洞になっている部分が多いため、

鳥の骨が化石として残ることは少ないのです。一方、足跡化石は鳥が歩いた跡が地層に残ったものですから、その場所に鳥が生活していた証拠になります。

水口町の野洲川で見つかった足跡は、形の特徴から、ツル科であることが分かりました。この足跡化石を樹脂で剥ぎ取ったものを自然館で展示しており、過去の甲賀市にツルの仲間がいたことを教えてくれます。



水口町宇田で見つかったツルの足跡化石。目盛りの大きさは1cm

問い合わせ

みなくち子どもの森自然館

☎63-6712 ☎63-0466

市史の小徑

46

戦国ブーム到来!

『甲賀の城』に

全国から注目

晩秋から春にかけては、お城巡りに一番よい季節といわれます。木の葉や雑草が枯れ落ちて見通しがよく、ハチやヤマビルの害、蛇や熊といった動物たちとの遭遇を心配しなくてもよいからです。

お正月に市内の城跡を歩きました。落ち葉を踏みしめながら城道を進むと立派な土塁や堀跡が見えてきます。冬の弱い日射しは強い影が出ないので写真撮影には好都合です。城の細かな構造を学ぶのもよし、見晴らしのよい高所に立つて城主気分になるのもまた楽しいものです。建物が無いだけに、かえって想像が膨らみます。

昨年12月に刊行された『甲賀市史』第7巻「甲賀の城」は、そんな城跡探訪のために基礎知識を提供し、またよきガイドブックになります。発売以来特に全国のお城ファンの方の高い評価をいただき、県外から購入いただく方が多いのも特徴です。

今年のNHK大河ドラマは近江

湖北が舞台。

どうやら戦国ブームが来るようです。

戦国甲賀の「地域力」の象徴と高く評価される

甲賀の城。身近な城跡を選んで、ご家族で一度訪ねられてはいかがでしょうか。

近な城跡を選んで、ご家族で一度訪ねられてはいかがでしょうか。



城跡を歩く

◎第7巻『甲賀の城』

B5判 本文約510頁・

上製本・函入り・写真図版多数

販売価格：3,500円

【販売場所】(水口町)ブックショップ ヤマカワ・ブックストア・山田書店・TUTAYAさんぽーどー・水口歴史民俗資料館(土山町)ウエノ・道の駅あいの土山・新名神土山サービスエリア案内所・土山歴史民俗資料館(甲賀町)かふか生涯学習館(甲南町)ウイング甲南店・市史編さん室(信楽町)大宝堂谷川書店・信楽伝統産業会館・信楽中央公民館

*事前予約申込の方は指定の施設でお引き換えください。

問い合わせ

歴史文化財課 市史編さん室

☎86-18075

☎86-18216

*詳しくは「甲賀市ホームページ」→暮らしのガイド→教育文化→市史編さんをご覧ください。

甲賀市文化協会

連合会文芸欄

短歌(地中海)

〜思い出里の山〜

頂上から左を見れば陶の町登り窯から作陶小屋まで

右側は村の大半望み見て学友の名前大声で呼ぶ

志がらき俳壇

玉垣のみくじを揺らす冬の風

木枯のゆきて湖面に眠る比良

里の灯のひとつはわが家クリスマス

マラソンのスタートライン初日かな

信楽冠句連盟

振り返る 原色ばかりの 場が浮かぶ

振り返る 一億泣いた ご聖断

おかげ様 気嫌良く履く 朝の靴

おかげ様 知足の日々の 穂やかに

切り抜ける 夫婦春秋 五十年

切り抜ける 伝統の味 守り継ぐ

菊競う 見事に咲かせた 腕自慢

田の昼餉 一家総出の 秋日和

田の昼餉 揺れる稲穂に 感謝して

酔い心地 酒の味より 友の味

酔い心地 秋の夜長に 盃重ね

無利頼む 受けた情けに 流す汗

無利頼む 弱気を叱る 影法師

柿たわわ まほろば詠みし 子規の筆

柿たわわ 無住の故郷へ 思い馳せ

火が恋し 事無く暮れる 鐘の音

酔い心地 漂泊詩人 風に乗る

酔い心地 夜風と語る 千鳥足



高井 仁波知

杉本 志か代

片木 幸子

小谷 栄子

城 宏衛

奥山 荷花郷

高井 翡翠

高井 友季

大西 千草

田中 案山子

小西 一三

洞 子燕

高橋 陶玉

山岡 小苗

大西 重男

小西 独歩

奥田 みどり

沢 しのぶ

辻本 時鳥

島田 好湖

宇田 一晴

奥田 諦勝

藤田 小狸

信楽町文化協会

家庭教育子育て・親育ち講座

〜教育の出発点は家庭から〜



第18回

みんなが持っているから…

携帯電話やゲーム機をねだる子

どもたちが親に向かって一番多く使う言葉は「みんなが持っているから」かもしれません。進級や進学の時

期に使用を始める傾向が多いようです。が、娯楽やコミュニケーションの道具として普及しているイン

ターネットは、携帯電話やパソコンだけでなくゲーム機から接続でき

るものもあり、子どもが有害なサイトにアクセスしてしまう可能性

があります。ペアレンタルコントロール※1などファイルタリングサー

ビス(接続制限)※2を使って、利用内容や利用時間に制限をかけるな

ど、まず保護者が十分に知識を持つて、機器を持たせる前にルールを決

めておくことをお勧めします。

インターネットサービスには多くの情報に触れられる便利さや楽

しさ以外にも、ネットいじめや不正

請求、出会い系サイトなどトラブルや危険に関わってしまう可能性があることを子どもの成長にあわせてしっかり伝えることが必要だからです。

みんなが持っているから何となく持たせてしまうのではなく、また持たせた後にも、子どもがどういう使い方をしているか、親子でコミュニケーションをとっておくことが大切です。

※1 ゲーム機などでインターネット機能がつけられているものに行われる接続制限サービス。

※2 携帯電話では18歳未満の青少年の端末利用には、2009年から契約時に特別な申し出がない限り接続制限利用が定められています。

参照 冊子「ちょっと待ってーはじめのケータイ(財)インターネット協会

問い合わせ

こども未来課 家庭教育振興係

☎ 86-18171

☎ 86-18380

こうか
まちかど特派員

み た け よ し え
見 岳 慈 恵



「ごはん」で伝えたい母のぬくもり

「大好き！ごはんの会粒っ子」

パンも好き、うどんも好き、ラーメンも大好き。いろんな国の食べ物も大好き。でも、日本人に生まれて一番よかったと思うのは、ほかほかのおいしいごはんをほおばる瞬間ではないでしょうか。

今回は食の多様化が進む中、日本人の原点である「ごはんの素晴らしさをもっと多くの人に伝えたい」と活動しているサークルで、私自身も所属している「大好き！ごはんの会粒っ子」を紹介します。

このサークルは、「子どもの心と体を健康に育てるためには、ごはんを中心とした和食がよい」と考える母親の会です。母親の立場から、そのよさについて勉強し、一緒に考える仲間を広げていく活動を市内全域で行っています。

活動の内容としては、食をテー



▲子育て支援センターで朝ごはんのことをPR

マとした展示物を市内の図書館や保健センター、子育て支援センター等に巡回展示したり、甲賀地域の野菜を使った伝統食や漬物等の料理教室の開催や定期的に粒っ子ニュースを発行したりしています。

料理教室では今までに、みそづくりやぬか漬け教室、漬物教室、子ども対象の郷土料理教室等を行いました。これらの教室で実際にみそなどつくってみることで、各家庭でもつくるきっかけとなり、子どもたちが和食になじんでくれると思います。

市内の図書館、子育て支援センター等に設置していますのでぜひご覧ください。

数年前、朝ごはんをテーマとした食育フォーラムがあり、そこで「ごはん」とみそ汁という昔ながらの日本人の朝食のよさを「朝ごはん」展示で紹介しました。一般に朝はパンなら簡単、ごはんは面倒だというイメージがあるかもしれませんが、写真つき簡単朝ごはんファイルや常備菜レシピ等を紹介することで、ごはんの朝食は意外と簡単に栄養的にもバランスの取れた食事になると提案しました。他にもサークルメンバーの子どものおやつ事情を話し合った「おやつ展」や、毎日使うものだから体に安心なものをと調べた「調味

料の展示」、子どもたちにもっとごはんに関心を持ってもらおうと、稲の生育をイラストを交えて紹介した「子ども向けの展覧会」等があります。

「大好き！ごはんの会粒っ子」は、活動の輪を広げていくことで、ごはん大好きな親子が増え、家庭の食事や学校給食においても、ごはんを中心とした和食がさらに広がっていくことを願っています。

粒っ子ニュースでは、メンバーの食に関する旬な話を紹介します。

イベント等随時開催しています。詳しくは粒っ子ニュース等でご確認ください。ぜひご自身の魅力を一緒に感じませんか。



▶定例会での試食会



文化祭で黒豆ごはんを出店▶

琵琶湖流域で活動する「河川レンジャー」募集

琵琶湖およびその周辺で、住民・行政の連携・協同を行う人（河川レンジャー）を募集します。

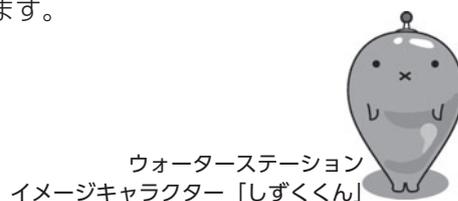
● 募集期間 ●
2月1日(火)～23日(水)

応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を行う意思、意欲のある方 ・満20歳以上の方(平成23年4月1日現在)
募集人数	若干名
応募方法	氏名、性別、職業、生年月日、住所、電話番号、活動経験、課題:あなたが考える「住民と住民、住民と行政をつなぐために河川レンジャーになって実現したいこと、それを達成するための具体的な方法」を応募用紙に記入の上、郵送またはFAXでお申し込みください。

※応募用紙はウォーターステーション琵琶、同HPから入手いただけます。

問い合わせ・申し込み

ウォーターステーション琵琶 河川レンジャー制度運営委員会事務局
〒520-2279 大津市黒津4-2-2
TEL077-536-3520 FAX077-536-3530



水口税務署からのお知らせ 平成22年分確定申告

● 期間 / 2月16日(水)～3月15日(火)
● 土・日は開設していません。
● 時間 / 9時～17時
● 会場 / 水口社会福祉センター
福祉ホール

※会場では納税はできませんので、税務署またはお近くの金融機関等をご利用ください。

・開設期間中は、水口税務署庁舎内には確定申告会場を設けていません。

作成済みの申告書等の受付、納税、納税証明書の発行および用紙の交付のみを行います。

※会場では、パソコンを利用した申告書の作成を推進しています。

水口税務署 個人課税部門
問い合わせ
☎6210314

※自動音声によりご案内しています。アナウンスに従い操作してください。

ひとり親家庭等 入学支度金の申請

市では、児童の健やかな成長、学校生活の充実を願って、小学校、中学校に入学する児童を養育しているひとり親家庭(母子家庭、父子家庭)の母(父)、または養育者家庭の方に、入学支度金を支給します。

●対象

平成23年2月1日現在、市内に引き続き1年以上お住まいの方(住民登録がある方)で、平成23年4月に小学校、中学校に入学される児童を監護しているひとり親家庭もしくは、両親のいない家庭の方。

●申請期間

2月1日(火)～28日(月)の土・日・祝日を除く
午前8時30分～午後5時15分

●申請場所

市民窓口センターおよび各支所地域窓口課

●支給額

- 小学校入学(平成16年4月2日生～平成17年4月1日生) 5,000円
- 中学校入学(平成10年4月2日生～平成11年4月1日生) 10,000円

●支給日 3月31日(木)

※手続き期間後の申請は認められませんのでご注意ください。(個別に通知はしません。)
※支給要件等詳細はお問い合わせください。

問い合わせ

社会福祉課 児童家庭支援係
☎65-0705 ☎63-4085

問・申／生活環境課

☎65-0686 / ☎63-4582

●油日駅前駐車場(直接お問い合わせください)

3,000円/月

問・申／油日駅を守る会

☎88-5879

●甲南駅前駐輪場(直接お問い合わせください)

自転車 1,500円/月

原付 1,800円/月

問・申／甲南駅前駐輪場

☎86-0590

(受付時間/6時15分～9時15分、13時～14時、18時30分～20時30分)

普通救命講習受講者募集

●日時/3月5日(土)

9時30分～12時30分(受付9時～)

●場所/忍の里プララ(甲南公民館和室)

●対象/市内にお住まいまたはお勤めの方

●内容/心肺蘇生法およびAEDの使用

●申込締切/2月25日(金)

●定員/20名(参加無料・先着順)

問・申／甲賀広域行政組合甲南消防署救急係

☎86-3119 / ☎86-0719

こじか教室臨時職員・嘱託職員募集

【臨時職員】

●募集職種/事務補助員1名

●資格/普通自動車免許を有し、ワード、エクセル等のパソコン操作ができる方

【嘱託職員】

●募集職種/指導員1名

●資格/保育士等の資格を持ち療育経験が5年以上ある方

※勤務条件等詳しくはお問い合わせください。

問・申／発達支援室

☎65-0735 / ☎63-4085

甲賀公共職業安定所

☎62-0651 / ☎63-1825

第14回あいの土山斎王群行ボランティアスタッフ募集

●期日/3月27日(日)

●内容/

・時代衣装の着付けと化粧

※3月5日(土)13時からあいの土山文化ホールにて講習会を開催しますのぜひご参加ください。

・裸着、お着き式等の会場設営および撤収

●条件/どなたでも結構です。

(未成年の方は保護者の同意が必要)

問・申／あいの土山斎王群行実行委員会事務局

☎66-1602 / ☎66-1603

自衛官募集

■自衛隊幹部候補生

●応募資格/20歳以上26歳未満の者(22歳未満の者は大卒見込含)、大学院修士課程修了者(見込を含む)は28歳未満の男女

●受付期間/2月1日(火)～5月6日(金)

●試験日/1次:5月14日(土)、15日(日)

2次:6月14日(火)～16日(木)

3次:7月12日(火)～8月4日(木)の指定する日(パイロット要員のみ)

■一般曹候補生

●応募資格/18歳以上27歳未満の者

●受付期間/2月1日(火)～5月6日(金)

●試験日/

1次:5月21日(土)

2次:6月22日(水)～27日(月)の指定する日

問・申／自衛隊滋賀地方協力本部

草津地域事務所

☎ / ☎077-563-8205

くすり学習館

親子ものづくり教室参加者募集
第3回染物(絞り染め)

●日時/2月27日(日)10時～12時

●場所/くすり学習館

●定員/親子20組(40名)

●費用/無料(出来上がったものはお持ち帰りいただけます。)

※この教室は3月まで、毎月1回の4回シリーズで開催しています。

問・申／甲南高校(森田)

☎86-4145 / ☎86-4983

臨時職員・嘱託職員募集

【臨時職員】

●児童クラブパート職員:30名程度(甲南そまっこ・甲南わくわく・甲南なかよし・小原つばさ・大原各児童ク

ラブ)

資格:保育士、幼稚園教諭または教員資格を有する者(資格なしも可)

●児童クラブ運転手:1名(甲南なかよし児童クラブ)

業務内容:甲南第2小学校、第3小学校から甲南なかよし児童クラブ(中部小学校)に児童を送る業務

資格:大型運転免許を有し、バス運転手経験がある者

●育児支援家庭訪問員:2名(1回3時間程度で週1～2回程度)

資格:保健師、助産師または保育士

【嘱託職員】

●児童クラブ指導員:3名

資格:保育士、幼稚園教諭または教員資格を有する者または児童クラブ指導員として勤務経験が3年以上の者

●子育て支援センター指導員:1名(甲賀子育て支援センター)

資格:保育士、幼稚園教諭または教員資格を有する者

●生活保護面接相談員:1名

資格:社会福祉に関する資格または社会福祉事業の経験のある者

●福祉生活相談外国語通訳員1名

資格:ポルトガル語の通訳、翻訳のできる者

●募集締切/2月3日(木)(児童クラブ職員は2月7日(月)まで)

※勤務条件等詳細はお問い合わせください。

問・申／社会福祉課

☎65-0700 / ☎63-4085

甲賀公共職業安定所

☎62-0651 / ☎63-1825

水口囃子子ども体験教室2参加者募集

●日時/2月12日(土)9時30分～11時30分(受付9時15分～)

●場所/碧水ホール

●内容/水口曳山祭で囃される水口囃子をみんなで練習し、演奏します。

●対象/小学生以下とその保護者

●定員/20名(保護者を含む)

※参加費無料(事前申込要)

問・申／水口歴史民俗資料館

☎62-7141 / ☎63-4737



催し

夜空旅人(天体観望会)
「冬のダイヤモンドを見つけよう」

- 日時/2月12日(土)
19時30分~21時30分
- 場所/かふか生涯学習館
- 内容/冬の六角形のお話や観望など
- 申込/電話にて下記まで
- 申込締切/2月11日(金)先着20名
※天候・人数等により中止する場合あり
- 問・申/かふか生涯学習館
☎88-4100/☎88-5055

遊学舎
やってみよう!ふれてみよう!
牧場体験

- 日時/2月27日(日)
10時30分~15時
- 場所/山田牧場(信楽町神山)
- 内容/牛とふれあい、乳しぼりやバター作り、哺乳等を体験
- 対象/小学校4年生~6年生
- 定員/20名(先着順)
- 持ち物/筆記用具・保険証のコピー・タオル・水筒・長靴(弁当不要)
- 参加費/700円
- 申込/申込書に必要事項を記入の上、お申し込みください。
- 締切/2月22日(火)
- 問・申/信楽中央公民館
☎82-8075/☎82-2463

朗読ボランティア
「うさぎのミミ」発表会

- 日時/3月6日(日)
第1部:13時~、第2部14時~
- 場所/水口社会福祉センター2階
※当日は他のイベントもあり周辺駐車場の混雑が予想されます。駐車場は水口神社をお借りしていますのでご利用ください。
- 問/社会福祉協議会
☎62-8085/☎63-2021
- 詳しくは、うさぎのミミ(越野)
☎/☎62-5563(夜間)

国際理解推進事業グローバルセミナー
「ともに創ろう 新しい市民文化」

- 日時/2月27日(日)
13時30分~15時30分
- 場所/忍の里プララ多目的ホール
- 内容/パネルディスカッション「甲賀市の国際化について考える」コーディネーター:豊中国際交流協会事業課長 榎井ゆかりさん

ネーター:豊中国際交流協会事業課長
榎井ゆかりさん
※申込・参加費不要
問/甲賀市国際交流協会
☎/☎63-8728

小学生のための国際理解講座
世界まなびじゅく2010
第3回~ブラジル~

- 日時/2月27日(日)10時~12時
- 場所/忍の里プララ研修室
- 内容/・ブラジルについてのおはなし
・ブラジルのお友達と一緒におかしを作ってブラジルの誕生日会を開催
- 対象/小学生
- 参加費/会員300円・非会員500円
- 持ち物/筆記用具・まなびじゅく名札(ある人)・エプロン・タオル・上ぐつ・三角巾
- 定員/40名
- 申込締切/2月22日(火)
- 問・申/甲賀市国際交流協会
☎/☎63-8728

滋賀県内における
発達支援システムについての
交流会

- 日時/2月20日(日)
13時~16時30分(12時30分受付)
- 場所/石部文化ホール
(湖南市石部中央1-2-3)
- 内容/県内における発達支援システムの取り組みについて(状況報告とパネルディスカッション)
- 主催/甲賀地域障害児・者サービス調整会議・湖南市障がい児者団体連絡協議会
- 問/発達支援室
☎65-0735/☎63-4085

信楽高原鉄道益梅列車

- 期間/2月16日(水)~3月10日(木)
の土・日曜日(団体の場合は平日も可要予約)
- 運行時間/
【信楽駅発】
10時17分、11時24分、12時24分、13時24分
【貴生川駅発】
10時54分、11時54分、12時54分、13時54分
- 同時開催/「益梅展」
- 場所/市役所信楽支所東側別館
- 問・申/信楽高原鉄道(株)(9時~17時)
☎82-4366/☎82-3323

あいの土山寄席

- 出演者/桂南光、桂雀々、桂文我、桂よね吉、桂ひろば
- 日時/3月18日(金)18時30分~
- 場所/あいの土山文化ホール
- 入場料/前売:一般2,500円、65歳以上2,000円(全席自由席)
※当日は各500円増
※小学生以上有料(未就学児の入場はご遠慮ください。)
前売券は、あいの土山文化ホール他で発売中
- 問/あいの土山文化ホール
☎66-1602/☎66-1603
(受付時間9時~17時・月曜休館)

水口スポーツの森へ行こう

- 2月の催し
多目的グラウンド

日	曜日	事業・大会名
6	日	ウインターカップ (中学サッカー)

※時間は変更される場合があるため掲載していません。

募集

サントピア水口
勤労青少年ホーム
冬の短期教室受講生募集

- おひな祭りを花で楽しもう!!
いけばな教室
- 日時/2月21日(月)、28日(月)
19時~21時(全2回)
 - 対象/平成22年4月1日現在で15歳以上35歳以下の方(中高校生は除く)
 - 定員/10名
 - 受講費/2,300円
 - 申込期間/1月31日(月)~2月14日(月)の9時~21時(土日祝除く)
 - 申込場所/サントピア水口勤労青少年ホーム窓口
(電話、代理での申込不可)
※詳しくはお問い合わせください。
 - 問・申/勤労青少年ホーム
☎63-2952/☎63-6788

市営駐車場の利用者募集

- 受付期間/3月1日(火)~15日(火)
(土・日・祝を除く9時~17時)
- 使用開始日/4月1日(金)
- 甲賀駅南駐車場 5区画(うち軽自動車2区画)3,000円/月
※事前にお問い合わせください。
(申込者多数の場合は抽選。)

甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよきと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に
あなたも仲間
いろどる山河と
生きいき文化
こぼれる笑顔に
たえる安心
うみだす活力
受けつぐ伝統
かがやく未来に
鹿深の夢を

甲賀市の人口の推移

※()内は前月比 H22.12.31現在

総数	94,679人 (-30)
男	46,856人 (-4)
女	47,823人 (-26)
世帯数	32,449世帯 (-3)

編集・発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 ㊚0748-63-4554

甲南庁舎

甲賀市甲南町野田810番地
【上下水道部】
☎0748-86-8000 ㊚0748-86-8032
【教育委員会】
☎0748-86-8002 ㊚0748-86-8380

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-62-1621 ㊚0748-63-4086

土山支所

甲賀市土山町北土山1715番地
☎0748-66-1101 ㊚0748-66-1564

甲賀支所

甲賀市甲賀町相模173番地1
☎0748-88-4101 ㊚0748-88-3104

甲南支所

甲賀市甲南町野田810番地
☎0748-86-4161 ㊚0748-86-8029

信楽支所

甲賀市信楽町長野1203番地
☎0748-82-1121 ㊚0748-82-3415

「広報あいら」がホームページでも
ご覧いただけます！

甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.shiga.jp/>

『広報あいら』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あいら」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報誌をめざします。



この印刷物は、有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。また、大豆油インキを含まない植物油インキと適切に管理された森林の木材を利用した FSC 認証用紙を使用しています。

あいらがギャラリー

このコーナーでは市内の保育園、幼稚園、小中学校の
児童・生徒が描いた絵を順次紹介していきます。

沖縄絵巻



甲賀中学校 3年
中井 大貴さん

神社



甲南中学校 1年
山田 友里絵さん

たぬきの焼き物



朝宮保育園

高杭 和さん
(5歳)

編集後記

今月から毎月1日号で、伊賀市、亀山市の情報を発信、また、甲賀市の情報を伊賀市、亀山市の広報紙で発信するコーナーがスタートしました。

伊賀市と亀山市は、おとなりの市で、車で数十分で行けるところです。私自身、買い物等で行くこともありますが、気分的に何となく遠いところにあるように感じます。県境という境界線の存在がそう思わせるのかもしれませんが、この境界線は、市販の情報誌などでいうと、関西版と中部版の境界になっています。このため、私たちに入ってくる情報量も少なく、私にとってはこうしたことが「近くて遠いとなりまち」を作り出している要因の一つのようです。

交通基盤が整備された現在、ドライブでの長旅もいいものですが、だからこそ一層気軽に行くことができるようになった近場でのレジャーの魅力は大きなものがあります。市内に観光スポットやイベントがあるように、伊賀市、亀山市にもそのまち特有の魅力があります。そんな魅力をたくさんご紹介できればと思います。⑤